

**北九州開催〈北九州ミニ焼きうどんラウンド〉H29.12.1(Fri)北九州市立西小倉小学校**

北九州ミニ焼きうどんラウンドが開催されました。

(参加者:小学校教職員13名、中学校教職員2名、指導主事2名、大学教員4名、大学院生10名、合計30名:  
その中で、広島から4名という多くの参加をいただきました。ありがとうございました。)

**1 師走、年の瀬**

当日は、今冬、一番の冷え込みの中、西小倉小学校で、6学年「体づくり運動」授業実践、そして、協議会、その後、情報交換会会場を移動し開催しました。西小倉小学校教職員も合流し、総勢30名でじっくりと話したい人、人に尋ねて自分の疑問を解決する機会にしたい人が集まりました。超多忙な佐藤先生には無理を言って北九州市に立ち寄ってもらいました。師走の初日、忘年会でごった返す町の中、熱心な議論がなされました。

**2 北九州市立西小倉小学校 大下教諭による授業提案と協議会**

西小倉小学校は今年度から3年間、北九州市より主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善の研究指定を受けています。福岡教育大学教職大学院の青木教授から指導・助言を受けながら体育科の授業提案を北九州市に発信しています。6年「体づくり運動」では、巧みな動き、柔らかい動きにスポットを当て、グループで体カアッププログラムを作り、他のグループにプログラムの良さやコツを紹介するという授業計画でした。本時は、作ったプログラムを他のグループに紹介して、助言をもらい修正するという場面でした。その後の協議会では、西小倉小学校教職員とネットワーク参加者が6グループに分かれて、視点ごとに意見をまとめ、発表し共有しました。

**3 桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部 スポーツ教育学科  
教授 佐藤 豊 先生による指導、講話と話題提供**

日頃は、体育科・保健体育科に熱い教師たちに対して、授業実践の報告や行政の取り組みなどが多く報告される九州ネットですが、今回は、北九州市内小学校の校内授業研究との合同開催でした。しかも、40分間という時間制限のある中、実践授業の成果と課題、12年間の体づくり運動の系統性、今後の学習指導要領の動向まで、誰にも分かりやすいように講話をしていただきました。これから目指す体育で考える資質・能力やこれまでの体育の流れや体育を取り巻く周辺の状況(教育界・世界等)を含めての話でした。

**4 情報交換会と個人発表「これからの体育で指導すること」(注目していること、取り組んでみたいこと)**

これまで、多くの方がネットワークで、何か情報を得ようと、各地でいろいろな形で開催され集まってきました。回数を重ねて、主催者は、「聞くことばかりはつまらない、体育について議論したい」、ということで参加者一人一人に課題をお願いしました。A4 ワンペーパーを資料に、自分の考えを発表して、質問や議論がスタートしました。今回は、福岡教育大学の大学院生も多く参加し、これからの体育を担う人たちが主体的に話す場になったと思われます。発表だけでなく、参加した現場の先生や校長先生、指導主事も熱心な議論を重ねていました。



情報交換会の料理は、イタリア料理に、「焼うどん」、お土産の地酒を持ち込み、食育の実践をしながらの会となりました。今回の参加だけでなく、知り合った方々が、次の人を連れてこの会に参加し、あるいは相互の学校を訪問したり、実践を紹介してもらったりするなどの刺激が広がっています。お土産の「おはぎ」は荷物になって申し訳ありませんでした。(報告:井上)

